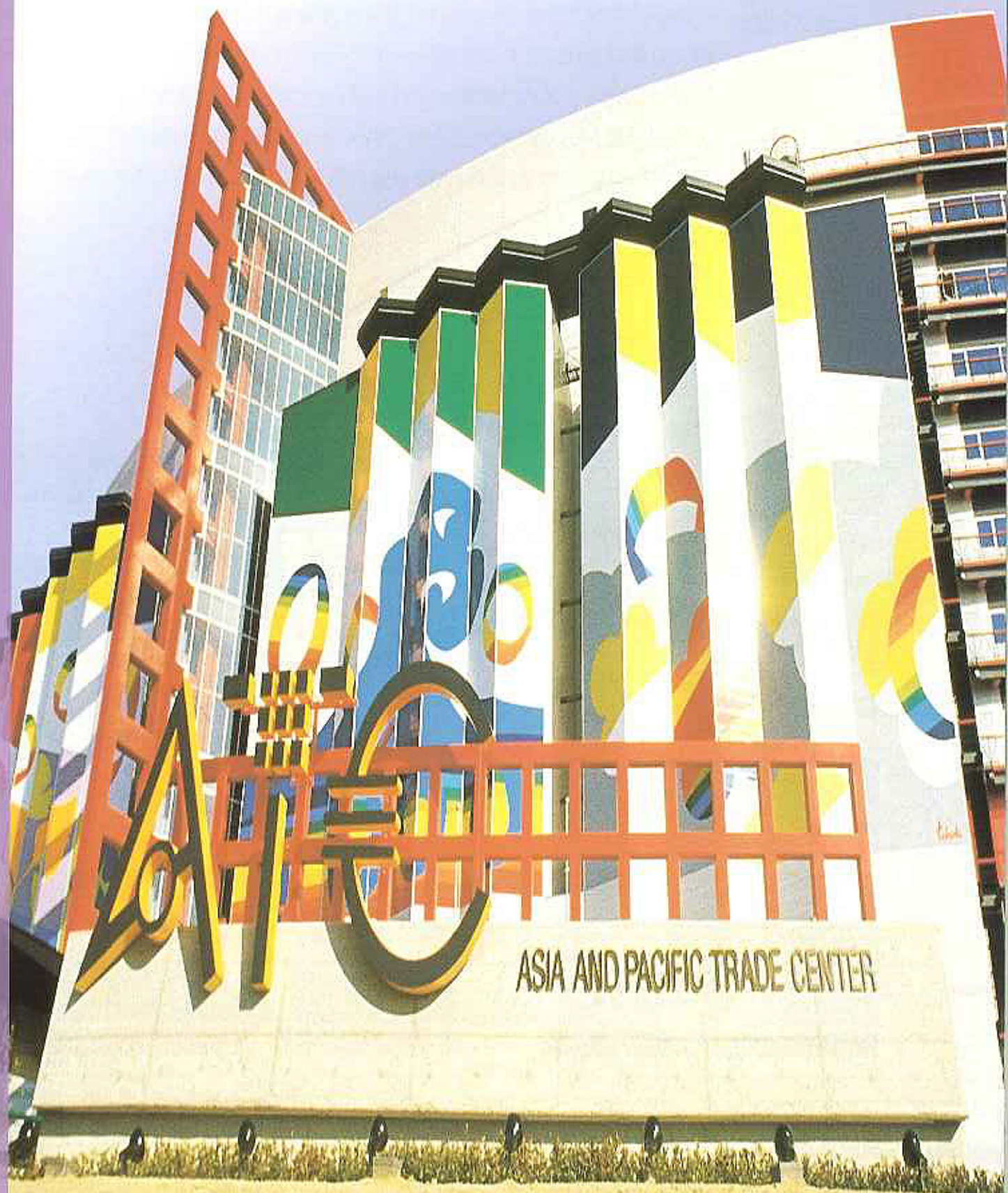




ASIA AND PACIFIC TRADE CENTER

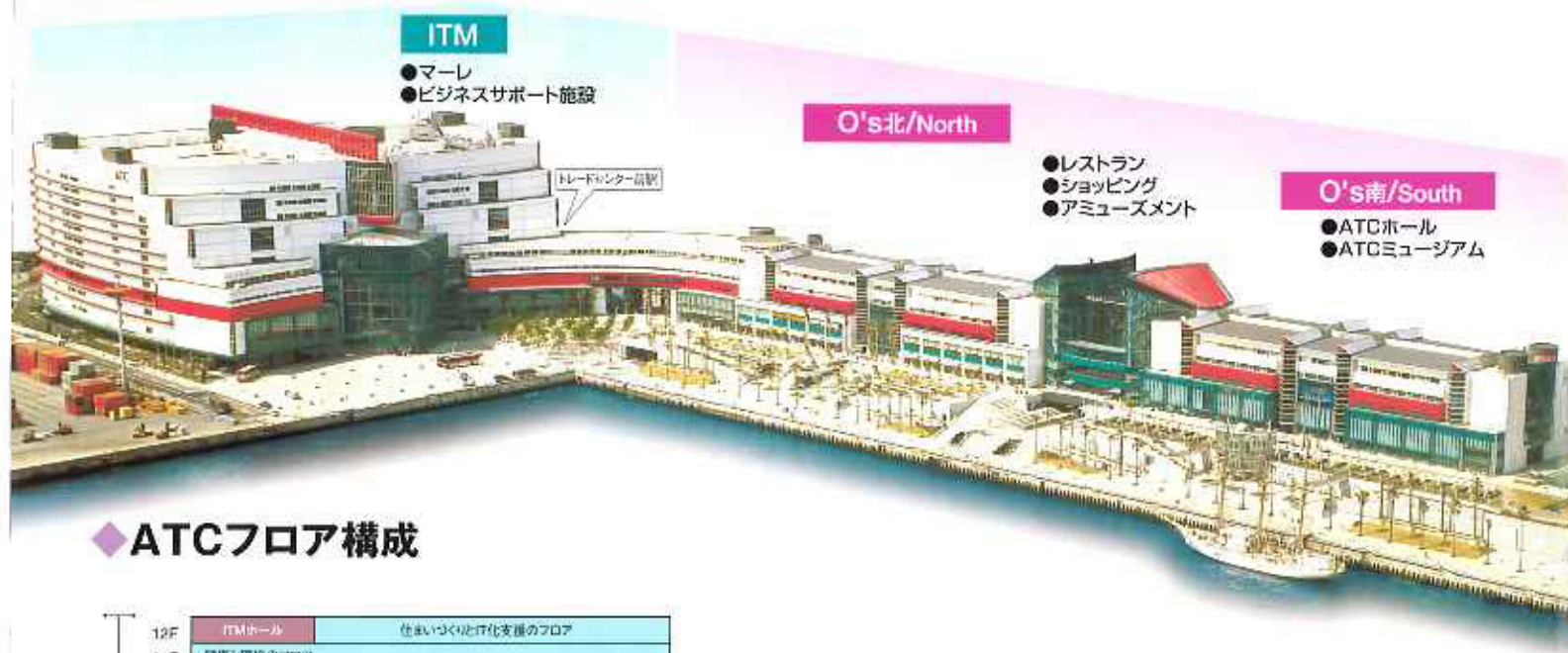
大阪ベイエリアの大複合商業施設



ATC (アジア太平洋トレードセンター)

これからの発展が期待される大阪の新都心コスモスクエア……

その中核施設であるATCは、アジア太平洋地域を中心とする世界各国からの製品輸入の促進を目的とする国際トレードマート「ITM(アイティーエム)」と、レストラン、ショップ、アミューズメントで構成される「O's(オズ)」、さまざまなイベントが開催される大型展示場「ATCホール」とそれぞれ異なった機能をもつ3施設が複合した日本最大級の商業施設です。また、大阪有数の集客施設としても注目されています。



◆ATCフロア構成



■ATC施設概要

●敷地面積	68,000㎡	●延床面積	335,000㎡
●建築面積	48,000㎡	《ITM棟》	262,000㎡ (高さ56m、地下1階、地上12階、塔屋1階)
●駐車台数	2,200台	《O's(オズ)棟》	73,000㎡ (高さ28m、地下2階、地上6階)

O's (オズ)

◆O's (オズ)

レストラン、ショッピング、アミューズメントのO's

ベイサイドならではの、海が見える抜群のロケーションで、お食事やショッピング、ボウリングなどのアミューズメントが楽しめます。全長450mの海と緑のリラックススペース「O'sパーク」では週末を中心に、繰り広げられる迫力満点の屋外ライブやオークションなど、さまざまなイベントも人気です。

【レストラン】

O'sのレストランには、手軽に味わえるカジュアルレストランから、本場の味にこだわったディナーレストランまでお好みに合わせた味をお楽しみいただけます。

【ショッピング】

人気のインポートブランド商品からファッション雑貨、ホビー用品までおしゃれなショッピングが満喫できます。

【アミューズメント】

海を眺めながらのボウリングや最新の体感ゲームやシュミレーションマシンが揃ったアミューズメント施設など遊べる施設がいっぱいです。



ATCホール

◆ATCホール

ワンフロアで総面積約7,000㎡の多目的ホール。大小合わせて5つのホール、運動可能な10の会議室によりさまざまなイベントニーズにお応えいたします。

- Aホール (2900㎡:分割時1600㎡、1300㎡)
- Bホール (1130㎡)
- Cホール《ATCミュージアム》(1000㎡)
- Dホール (270㎡)
- Eホール (250㎡)



Cホール《ATCミュージアム》



Aホール

【ITMホール/ITM棟12階】

有効展示面積(516㎡)
シアター形式では約300席規模

【コンベンションルーム・会議室】

ホールとの運動利用可能な会議室10室、計約1000席の規模



コンベンションルーム

ITM

ITM (インターナショナル・トレード・マート)

ITMには、大型アウトレットモール「ATCタウンアウトレットMARE(マーレ)」をはじめ、家具・インテリア、住宅機器、福祉機器、環境機器、ギフト、ファッションなどの商品を扱う店舗やショールームが並びます。また、さまざまなテーマでのセミナーや展示・商談会も随時開催しております。



◆ATCタウンアウトレットMARE(マーレ) ITM棟 4F、5F、6F

感度の高いファッションを主体に、生活雑貨、ファッション雑貨、靴、アウトドア・スポーツ関連など幅広い商品を取扱います。また、従来のアウトレットにない30代から40代、子供向け商品も揃えています。

[14,400㎡/約70店舗の大型アウトレットモール]



マーレ全景

6F

アウトドア・スポーツとフルラインのカジュアルウェアは楽しさいっぱい。かわいいキッズファッション・グッズも豊富に品揃え。マーレ広場は見晴らしグッド。食事も楽しめます。

5F

ヤングからキャリアまでの、元気印のSPAファクトリーブランドが、メンズも含め勢揃い。ジーンズ、ファンデーション、香水、化粧品が、華やかに色どりを添える。

4F

メンズ、レディースの有名ブランドに大人のためのファッション・雑貨が加わり対象の年代層も広いのが特徴。インポートファッションとブランドシューズも豊富に品揃え。リフォームショップも。

「Paseo(パセオ)」3階
ハイバリュー、ロープライスの
インポート商品を扱う卸売マート



3F

「アジアコレクション」
アジアの新進デザイナーやブランド
のショップが集います。

2F

◆ビジネスサポート施設

ATCには、ビジネスをサポートする施設や機能が充実しています。

【海外貿易振興機関】

海外の貿易振興機関を積極的に誘致、取引を強力に支援します。

【保税事務センター】

●FAZ支援センター
輸入促進地域(FAZ)の中で流通業者に対し、輸入関連情報の提供を行います。

【品質コミュニケーションセンター】

【物流システム】

【IBPC 大阪ネットワークセンター】
大阪とアジアを含む世界各都市との貿易・産業・コミュニケーション活動の強化を目的とした施設。



IBPC大阪ネットワークセンター

◆新時代の「生活提案館」

●環境・健康関連施設

「ATCグリーンエコプラザ(大阪環境産業振興センター)」・「ATCエイジレスセンター」(11階)

【ATCグリーンエコプラザ】

(大阪環境産業振興センター)
環境関連技術や商品を一堂に集積した、日本初の環境ビジネス支援の常設展示場。クリーンエネルギー自動車の最新モデルの特別展示やエコマーク商品の展示の他、産学官協働コーナーを新設。



ATCグリーンエコプラザ



ATCエイジレスセンター

【ATCエイジレスセンター】

高齢社会を楽しく学んで体験できる、日本最大級の高齢社会対応型商品(福祉機器、介護用品、バリアフリー住宅など)の常設展示場。
また「エイジレス・エル」は、高齢社会に対応した暮らしやすい住まいや生活用具の研究を行うデザイナーや事業家のオフィスとして活用されています。

●IT関連施設

「ATCデジタルスクエア」(12階)

【ATCデジタルスクエア】

関西初IT/eビジネス関連ソフトウェアの常設展示場を設置。最新eビジネスマーケティングの情報提供からご希望に合わせたPCオーダーメイド研修まで、企業のあらゆるニーズに対応。さらにIT・教育関連事業者向けにPCTレーニングスペースやホールをレンタル提供。「デジタルスクエア」はIT/eビジネスを本格的に考える企業への総合支援ステーションです。



ATCデジタルスクエア

●住関連施設

「ATC輸入住宅促進センター」・「ジェットロ輸入住宅部材センター」(9階)

【ATC輸入住宅促進センター】

輸入住宅の総合情報ステーション。
輸入住宅を軸としたこれらの住空間とライフスタイルを提案します。



ATC輸入住宅促進センター



ジェトロ輸入住宅部材センター

【ジェトロ輸入住宅部材センター】

機能、性能、デザインに優れた世界の住宅部材を実際に見て、触れて、選べる常設展示場です。新築、増改築をお考えの方には、ぜひ一度、立ち寄っていただきたい施設です。

※その他、6階～8階には輸入家具を多く扱う、大型家具のショールームもあります。



◆インキュベーター施設

「大阪デザイン振興プラザ」(10階)

デザイン情報の発信拠点。デザイナーのインキュベーターを目的としたデザイン工房やワークショップ、デザイン関連の書籍やデータを集積し、デザインギャラリー(イベントスペース)では、毎回斬新でクオリティの高い国内外の先端デザイン情報をテーマにしたイベントの企画と展示を行っています。



大阪デザイン振興プラザ



iMedio(イメディオ)

【ソフト産業プラザ
【iMedio(イメディオ)】(5階・6階)

マルチメディアの総合的な育成・振興拠点。最新システムを装備した各種製作スタジオを格安に提供。また、専門テクニカルスタッフによりビジネスを強力にバックアップし、マルチメディア産業をトータルにサポートします。

【商い繁盛館】(3階)

店づくり情報が詰まった日本初の一歩ショールーム。店づくりに関する各種相談、モデル店舗の展示、ライブラリー、イベントやセミナー・シンポジウムの開催など、元氣な店づくりを応援します。



商い繁盛館

◆ATC DATA

会社概要

「アジア太平洋トレードセンター株式会社」

所在地 〒559-0034 大阪市住之江区南港北2-1-10
ATCビルO's(オス)棟518(北館5階)
TEL:06-6615-5000 FAX:06-6615-5020

設立 1989年(平成元年)4月28日

資本金 241億1,125万円

出資者 大阪市、伊藤忠商事(株)、日本政策投資銀行、
(株)ダイエー、日本生命保険(株)、住友生命保険(株)、
(株)大丸、(株)近鉄百貨店、野村ホールディングス(株)、
関西電力(株)、大阪瓦斯(株)、大阪商工会議所 他
〔計60社 団体・企業〕

代表者 代表取締役社長 秋本 稔

顧問 大阪商工会議所会頭 野村 明雄
(社)関西経済連合会会長 秋山 喜久
大阪府知事 太田 房江
大阪市長 関 淳一

事業内容 ・国際航路施設及び物流施設の管理運営
・不動産の賃貸、管理
・情報提供、情報処理サービス
・各種催物・展示会の企画及び開催 等

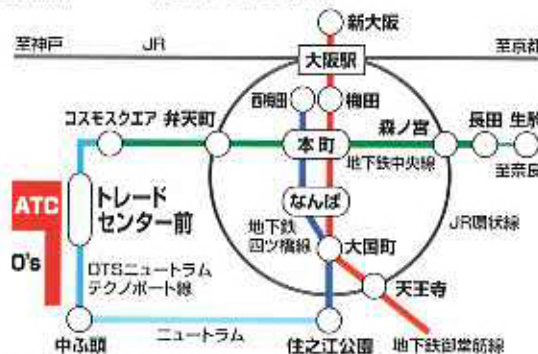
沿革

- 1988年(昭和63年) 10月17日 アジア太平洋トレードセンター
構想推進委員会基本計画発表
- 1989年(平成元年) 4月28日 アジア太平洋トレードセンター株式会社設立
- 1991年(平成3年) 5月27日 アジア太平洋トレードセンター本格着工
- 1994年(平成6年) 4月14日 アジア太平洋トレードセンター開業
- 1995年(平成7年) 7月29日 ATC輸入住宅促進センター開設
- 1996年(平成8年) 4月 5日 ジェット口輸入住宅部材センター開設
- 1996年(平成8年) 4月27日 ATCエイジレスセンター開設
- 1996年(平成8年) 10月 1日 大阪デザイン振興プラザ開設
- 1997年(平成9年) 12月19日 店づくり振興スクエア開設
- 1999年(平成11年) 3月17日 ソフト産業プラザ
[iMedio(イメディアオ)]開設
- 1999年(平成11年) 3月19日 ATCタウンアウトレット
MARE(マーレ)開設
- 2000年(平成12年) 6月20日 ATCグリーンエコプラザ開設
- 2001年(平成13年) 8月 1日 ATCデジタルスクエア開設
- ※1993年(平成5年) 3月 FAZ(輸入促進地域)指定
[ATCはFAZ内輸入促進基盤施設]
- ※1994年(平成6年) 3月 総合保税地域指定
- ※1997年(平成9年) 12月18日 大阪港咲洲トンネル(OTS線)開通

◆ATC ACCESS



●地下鉄・ニュートラム・JRご利用



●自動車ご利用(高速道)



●自動車ご利用(一般道)



●定休日・営業時間(店舗により一部異なります)

- [ITM] 不定休 10:00~18:00
- [O's] 不定休 物販11:00~20:00/飲食11:00~22:00
セガ「ガルボ」11:00~22:00/ボウリング12:00~深夜2:00
- [マーレ] 不定休 11:00~20:00

●駐車場

- 収容:2200台
- 料金:30分毎200円(2時間以降は30分毎150円) 平日は終日800円
- 営業時間:ITM棟駐車場9:00~24:00/O's棟駐車場9:00~深夜2:30

●立地

ATCの位置する大阪南港コスモスクエア地区には、高さ(252m)西日本一・360度ガラス張の展望台が人気の「WTCコスモタワー」や、ワインのミュージアム「ふれあい酒蔵」、国際見本市会場「インテックス大阪」等、魅力あふれる施設がいっぱい。また、日本初の自動車・鉄道併用海底トンネル「大阪港咲洲トンネル」により対岸の大阪港にある「海遊館」や世界最大級の大観覧車なども併せてお楽しみいただけます。

アジア太平洋トレードセンター株式会社

〒559-0034 大阪市住之江区南港北2-1-10 ☎06-6615-5000 代表 URL <http://www.atc-co.com>